

verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪
発行責任者 専務取締役 大久保健司
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613
E-mail minowa@e-verde.co.jp
URL <https://www.e-verde.co.jp>

ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください



1 月みのわだより



2025 年の締めくくりとなったクリスマス会。新年を前に、皆さまと穏やかであたたかな時間を過ごしました。

クリスマス会

12 月 25 日、施設内にてクリスマス会を開催しました。会場にはささやかな飾り付けを施し、いつもとは少し違う雰囲気の中で、皆さまと一緒に特別なひとときを過ごしました。はじめに行われたハンドベル演奏では、澄んだ音色が会場いっぱいに広がり、「きれいだね」「懐かしいね」と、演奏に耳を傾ける穏やかな表情が印象的でした。ゆっくりとしたリズムに合わせて手を動かしたり、自然と口ずさまれる方もいらっしゃりあたたかな空気に包まれました。



その後は、ささやかなゲームやプレゼントの時間も設けられ、会場はさらに和やかな雰囲気に。職員が一人ひとりにプレゼントを手渡すと、「ありがとう」「うれしいね」と笑顔が広がり、心あたたまる光景が見られました。終始大きな盛り上がりというよりも、ゆったりとした時間の流れの中で、音楽や会話を楽しみながら過ごす、施設らしい落ち着いたクリスマス会となりました。年の瀬を迎えるこの時期に、皆さまと共に穏やかで優しいひとときを分かち合えたことを、職員一同うれしく思っております。



クリスマス・大晦日献立



クリスマスの日の献立は、心も体も温まるメニューをご用意しました。やさしい味わいのクリームシチューに、食べごたえのある鶏肉の唐揚げ、ミートソースたっぷりのペンネを添え、笑顔あふれるひとときに。ご飯とともに、にぎやかで楽しいクリスマスの食卓となりました。大晦日には年越しそばを振舞い、一年の締めくくりを皆さまと共に過ごしました。



12月25日(木) 昼食

- ・クリームシチュー
- ・ご飯 ・鶏肉の唐揚げ
- ・ミートソースペンネ
- ・サラダ ・ケーキ

12月31日(木) 昼食

- ・年越しそば 関東風
- ・蟹しんじょうの白だし煮
- ・サラダ ・べったら漬け



お正月献立



1月1日(木) 昼食

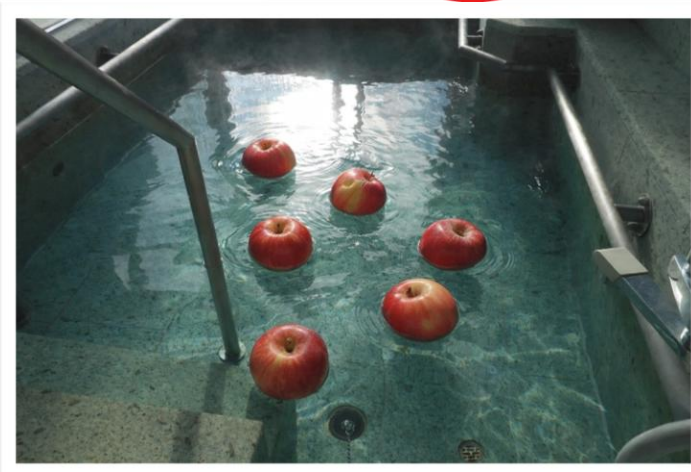
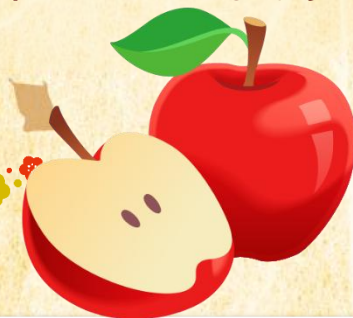
- ・赤飯・雑煮
- ・鯛の塩焼き
- ・金平牛蒡
- ・伊達巻 ・梅霞
- ・紅白かまぼこ
- ・とろんこ巻



元旦の昼食には、新年を祝う華やかなお正月メニューをご用意しました。赤飯や雑煮、鯛の塩焼きといった縁起の良い料理を中心に、伊達巻や紅白かまぼこ、金平牛蒡など彩り豊かな品々が並びました。新しい一年の始まりを感じながら、ゆっくりと味わっていただける献立です。

今月のイベント風呂

今月のイベント風呂は、甘い香りが広がる「リンゴ風呂」をお楽しみいただきました。湯船に浮かぶ真っ赤なリンゴを眺めながら、「いい香りだね」「体まであたたまるね」と、皆さまゆったりとした表情で入浴されていました。リンゴに含まれる成分には血行促進や保湿効果が期待でき、寒い季節にぴったりの入浴となりました。また、冬至には季節の習わしにちなんで「ゆず風呂」も実施し、心も体もぽかぽかと温まるひとときとなりました。





新年のご挨拶



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ご家族の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、当施設の運営に際しまして格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年も、ご入居者様が安心して穏やかに過ごしいただけるよう、職員一同、真心を込めて支援に努めてまいります。また、ご家族の皆様との連携を大切にしながら、信頼される施設づくりを進めてまいります。

本年も変わらぬご支援とご厚情を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

支配人 高木正幸

初日の出

施設から望む初日の出を写真に収めました。ゆっくりと空が明るくなり、やわらかな朝日が差し込み神々しい様子に、「きれいだね」「いい年になりそう」と穏やかな声も聞かれました。新しい一年の始まりを、皆さまと静かに分かち合うひとときとなりました。



編集後記

今年も残りわずかとなり、施設内でも少しずつ年の瀬を感じる季節となりました。振り返ればこの一年、日々の暮らしの中でさまざまな出来事があり、そのひとつひとつが皆さまの生活の一部として積み重なってきたように思います。

行事やレクリエーション、何気ない日常のひと場面の中で見られる笑顔や会話に、私たち職員もたくさんの元気をいただきました。

また、ご家族の皆さまには、日頃より温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。直接お会いする機会が限られる中でも、この施設だよりを通して、日々の様子や雰囲気が少しでも伝わっていれば幸いです。

これから寒さが一段と厳しくなる時期を迎えますが、皆さまが安心して穏やかに過ごせるよう、職員一同、引き続き心を込めて支援してまいります。

どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。

編集担当：小林